築堤・護岸工事照査要領（案）

照 査 項 目 一 覧 表

No	項　　目	主　　な　　内　　容	対 象	照 査	備　　考
1	施工上の基本条件	1) 締切水位は決定しているか、又は水文資料はあるか	□	□	
		2) 瀬替、水替時流量決定のための水文資料等はあるか	□	□	
		3) 運搬路、切廻し河道、ヤード確保の見通しはあるか	□	□	
		4) 工事時期に制約があるか	□	□	
2	関係機関との協議内容の確認	1) 電線・ケーブル、電柱、水道、ガス等管理者との協議内容を確認したか	□	□	
		2) 交差協議（道路、河川、鉄道、公安委員会等）の内容を確認したか	□	□	
		3) 地元及び地権者との協議内容を確認したか	□	□	
		4) 利権者（農協、漁組）及び占用者との協議内容を確認したか	□	□	
		5) 保安林及び埋蔵文化財等との協議内容を確認したか	□	□	
3	貸与資料の確認	1) 測量成果（平面、横断、縦断）は整理されているか	□	□	
		2) 地質調査報告書は整理されているか	□	□	
		・追加ボーリングは必要ないか	□	□	
		・軟弱地盤の判定に必要な資料はあるか （圧密沈下、液状化、地盤支持力、法面安定、側方移動等）	□	□	
		3) 用地境界が明確であるか	□	□	
		4) 用排水路系統図は整理されているか	□	□	
		5) 埋設物に係る占用台帳があるか	□	□	
4	地形条件	1) 用地境界を確認したか	□	□	
		2) 施工ヤード、スペースは確認したか	□	□	
5	施工条件	1) 施工上の制約条件を確認したか （スペース、交通条件、水の切廻し）	□	□	
6	現地踏査	1) 工事における振動、騒音、汚濁水等の配慮面等を把握したか	□	□	
		2) 支障物件の状況を把握したか	□	□	
		3) ベンチマークの確認をしたか	□	□	

照 査 項 目 一 覧 表

No	項　　目	主　　な　　内　　容	対 象	照 査	備　　考
7	設計図	1) 平面図には必要な工事内容が明示されているか （法線、築堤護岸、付属構造物等）	□	□	
		2) 構造物の基本寸法、高さ関係（施工高と計画高）は照合されているか	□	□	
		3) 形状寸法、使用材料及びその配置は計算書と一致しているか	□	□	
		4) 構造詳細は適用基準及び打合せ事項と整合しているか	□	□	
		5) 分かり易い注記が付いているか	□	□	
		6) 水位等設計条件が図面に明示されているか	□	□	
		7) 各設計図がお互いに整合されているか ・一般平面図と縦断図 ・構造図と配筋図 ・構造図と仮設図	□	□	
		8) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか （特に応力計算、安定計算等の結果が適用範囲も含めて整合されているか） ・壁厚 ・鉄筋（径、ピッチ、使用材料、ラップ位置、ラップ長、主鉄筋の定着長、ガス圧接位置） ・鋼材形状、寸法 ・使用材料	□	□	
8	数量計算	1) 数量計算は、土木工事数量算出要領(案)と整合しているか	□	□	
		2) 数量計算に用いた寸法、数値は図面と一致するか	□	□	
		3) 数量取りまとめは種類毎、材料毎の打合せ区分に合わせてまとめられているか	□	□	
		4) 横断図面による面積計算、長さ計算の縮尺は図面に整合しているか	□	□	